

ごあいさつ

会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックをきっかけに、世界は今、大きく変わろうとしています。「新しい生活様式」が取り入れられ、子どもたちを取り巻く環境も大きく影響を受けました。またコロナ禍に限らずこれからの社会は、予測不可能な変化が起きる社会になっていくと言われていています。PTAの活動もそうした社会の変化に応じて、活動の内容を変えていくことが求められます。

令和3年度「第77回日本PTA東海北陸ブロック研究大会・清流の国ぎふ大会」は、会員と子どもたちの命を守るために、当初参加者を半数で予定していましたが、コロナ禍の状況が好転しないことから、大会のすべてをオンライン配信に変更しました。大会主題である「GIFT～かけがえのない贈り物を子どもたちへ、岐阜人（ぎふと）から～」は、今後、子どもたちが取り組むべき「主体的・対話的で深い学び」をPTAの活動姿勢として取り込んでいます。私たち自身が積み重ねる経験と、TRY & ERRORを繰り返しながら物事を作り上げていく姿こそが、これからの子どもたちに贈りたい「生き抜く力」だと信じてやみません。

また、オンライン配信という形で開催することの意義は、命を脅かす事象に対して、単にそれを避けるだけでなく、毅然と立ち向かい克服していこうとする態度を養い、そのことを通して「かけがえのない命」を実感し、自他の命を守っていこうとする心を伝えます。

私たちの思いは一つ。すべては子どもたちのために。そうした思いを、ここ「ぎふ」の地から「贈り物」として子どもたちへ届けます。

第77回 日本PTA東海北陸ブロック研究大会・清流の国ぎふ大会 大会長 後藤 豊郎
実行委員長 野平 英一郎

大会名 第77回 日本PTA東海北陸ブロック研究大会・清流の国ぎふ大会

大会主題 GIFT ~かけがえのない贈り物を子どもたちへ、岐阜人（ぎふと）から~

大会趣旨 未来に向かって世界にはばたく力を身に付けた子どもたちを育むために、将来を見据えたこれからの教育の在り方と家庭力を地域と共に学んでいきたい。

そして、子どもたちがグローバル化を意識し、主体的に未来志向できるような教育環境を贈りたい。それとともに、たった一つしかない「いのち」を大切にすあたたかな心を伝えたい。
そんな思いを、ここ「ぎふ」の地からお届けします。

主催 日本PTA東海北陸ブロック協議会 岐阜県PTA連合会

後援 文部科学省／公益社団法人日本PTA全国協議会／岐阜県教育委員会／
岐阜市・羽島市・羽島郡二町・各務原市・瑞穂市・本巣市・北方町・山県市各教育委員会

大会シンボルマーク

ハートの形で包み込む姿は、かけがえのない「いのち」やあたたかな心を、自然豊かで風光明媚な清流の地「ぎふ」で育んでいく大きな愛と力を表現しています。人、環境、地域社会に優しい、そして、郷土愛に満ちた教育環境を、未来にはばたく子どもたちに贈りたい。そんな思いをイメージしています。



事務局

第77回日本PTA東海北陸ブロック研究大会・清流の国ぎふ大会実行委員会
〒500-8701 岐阜県岐阜市司町40-1 岐阜市役所 岐阜市教育委員会 社会・青少年教育課内
TEL/FAX 058-214-2537 (PTA直通) E-Mail ptarg01@wing.ocn.ne.jp

第2次案内

第77回日本PTA東海北陸ブロック研究大会



清流の国

ぎふ大会

動画配信
決定!!

GIFT

~かけがえのない贈り物を子どもたちへ、岐阜人（ぎふと）から~

令和3年（2021年）10月23日（土）

記念講演も！ 分科会講演も！ 研究発表も！

9時30分 配信開始

“清流の国ぎふ大会”がいつでもどこでも見られます!!



熱い思いを、ここ「ぎふ」の地から ライブ&オンデマンド配信でお届けします!!

配信期間 2021年10月23日（土）～2022年2月20日（日）

PTA活動の一助として、ぜひご覧ください。PTA会員なら、どなたでもご視聴になれます。
PTAの会議や研修などをはじめ、子育てのヒントとして幅広くご活用ください。

PRムービーも
ご覧ください



PTA会員
限定配信

ID／パスワードは、実行委員会から配付される案内をご確認いただくか、所属の各県・市のPTA連合会・協議会、または、清流の国ぎふ大会実行委員会事務局までお問合せください。

「英語でふるさと自慢」

出演 岐阜市立岐阜小学校6年生

岐阜の子どもたちが、
英語でふるさと自慢をします



全体会記念講演

「思うは招く」

講師 (株)植松電機 代表取締役
(株)カムイスペースワークス 代表取締役
NPO北海道宇宙科学技術創成センター理事 **植松 努 氏**



- ロケットの開発者。
- 植松さんが最初にロケットと出会ったのは、祖父と一緒にみたアポロ11号の月面着陸がきっかけでした。その映像を目にした祖父のよこ顔がもう一度見たいと思って、ロケットの道を歩み始めました。
- 小さい頃から飛行機とロケットが大好きだった植松さんですが、周りの人々からは口をそろえて、「飛行機やロケットを仕事にするのは無理」と言われました。
- 数々の否定の声を聞き、諦めかけたのですが、夢を語ることでその道は徐々に開かれていき、ロケット開発に携わるようになりました。
- そして、植松さんは、「思うは招く」という言葉を信じ、夢を実現させました。

記念講演

分科会研究発表テーマと発表PTA・分科会講演会 内容および講師

第1分科会 家庭教育A

研究発表

①WEBを活用した研修会のあり方
～「親を学び伝える学習プログラム」を通して～
〔富山県〕魚津市立東部中学校PTA

②子どもを育てる 家庭と地域の連携
〔岐阜県〕多治見市立養正小学校教育友会

講演会

データと科学で証明する
ここまでわかった家庭教育

講師 前岐阜市教育長・岐阜大学客員教授
早川 三根夫 氏



プロフィール

岐阜市生まれ。小中学校教員、校長、岐阜県教育委員会義務教育総括監を経て、2012年から岐阜市教育長に就任。第7期中央教育審議会委員、岐阜大学の客員教授などを務める。21年3月退職。現在は岐阜大学の客員教授として教壇に立っている。

第2分科会 家庭教育B

研究発表

①卒業証書
三桎(ミツマタ)和紙づくり
〔三重県〕亀山市立野登小学校PTA

②家庭で行うPTA活動
〔岐阜県〕羽島郡笠松町立笠松中学校PTA

講演会

発達障がいの正体と共生

講師 元岐阜特別支援学校 地域支援センター長
主幹教諭 神山 忠 氏



プロフィール

岐阜市生まれ。学習障害の一つである読字障害当事者でありながら、自分に合った学習方法を模索し教員となる。障害があっても共に学べる学校や社会の実現に向けて、内閣府主催のセミナー講師や文部科学省の有識者会議の委員を務めたり、テレビやラジオにも出演したりしている。

第3分科会 学校支援A

研究発表

①子どもたちの笑顔を引き出すPTA活動
～学校行事への主体的な関わりを通して～
〔愛知県〕半田市立亀崎中学校PTA

②自ら生み出す学校支援
～我ら学校応援団～
〔岐阜県〕安八郡神戸町立神戸小学校PTA

講演会

地域は学校の応援団

講師 瑞穂市教育長
加納 博明 氏



プロフィール

大垣市生まれ。小中学校教員、岐阜教育事務所長、岐阜市立陽南中学校長を経て、2016年から瑞穂市教育長に就任。岐阜県教育委員会では学校支援課、学校政策課、社会教育文化課、教育研修課など広い分野の行政経験を積み、現在に至る。

第4分科会 学校支援B

研究発表

①地域と共に育てよう
思いやりあふれる もんじゅっ子
～家庭・地域・学校をつなぐPTA活動～
〔福井県〕鯖江市片上校父母と先生の会

②子どもと共に歩み、共に挑戦する川辺中PTA
〔岐阜県〕加茂郡川辺町立川辺中学校PTA

講演会

日本代表を育成する 家庭や学校の支援

講師 ホッケー女子日本代表
さくらJAPAN



プロフィール

ホッケー女子日本代表(通称さくらJAPAN)は2004年のオリンピック初出場以来、5大会連続で夏季オリンピック出場。2018年のアジア競技大会では悲願の初優勝を果たす。7月の東京オリンピックでも、スピード感あふれるプレイで観る者を魅了する。

第5分科会 地域連携A

研究発表

①PTA活動のど真ん中に
子どもたちを
〔名古屋市〕名古屋市立南天白中学校PTA

②親子の絆、地域の絆
～郡上おどりの取り組みを核に～
〔岐阜県〕郡上市立八幡小学校PTA

講演会

いじめ・社会の認識に対する疑問
～子どもたちの叫び・大人の声から～

講師 岐阜市教育委員会 いじめ問題対策委員
元西尾市いじめ相談員 大河内 祥晴 氏



プロフィール

愛知県西尾市在住。平成6年、いじめによりこの世を去った大河内清輝君の父親。事件を機に、いじめ被害に遭う子どもたちと手紙を通して対話する活動をはじめ。全国から届く子どもたちの心の叫びを伝えながら、「いじめの残酷さ」に気づいてもらい、共に考えてもらうための活動を各所で続けている。

第6分科会 地域連携B

研究発表

①新しい歴史をつくる
～白帆台小学校開校3年間の足跡～
〔石川県〕河北郡内灘町立白帆台小学校PTA

②「みんなで育て みんなが育つ魅力あるまち」
～キャリア教育を推進し、未来をにう子どもの育成～
〔岐阜県〕飛騨市立古川中学校PTA

講演会

新時代を切り拓く!!
IT活用による職場体験

講師 NPO法人飛騨高山
わらべうたの会理事長 岩塚 久案子 氏



プロフィール

福井県敦賀市生まれ。日本IBMと東京大学が共同で立ち上げた研究プロジェクトCDE(コグニティブデザインエクセレンス)と共に「地域お仕事発見隊」を開催。子どもたちが暮らす町でデジタルと人間の仕事の融合を学び、職業体験が子どもたちのキャリア選択につながるようなプロジェクトに関わる。

①PC・スマートフォンからアクセス
<https://gifu-pta.jp>



②IDとパスワードを入力
後日、お知らせします

③「清流の国ぎふ大会」
見たいテーマをご覧ください